

令和4年6月6日

各位様

一般社団法人 長崎市医師会

会長 松元定次

(長崎市包括ケアまちなかラウンジ)

(公印省略)

在宅看・看連携事例検討会のご案内

入梅の候、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルスへの対応で、特に御苦勞のことと存じます。

平素より、長崎市包括ケアまちなかラウンジの事業に対しまして、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて今年度、次のとおり、在宅看・看連携事例検討会の開催を計画いたしましたので、奮ってご参加いただきますよう、ご案内致します。

【目的】患者・家族のニーズに応じた円滑な在宅療養への移行支援のための看・看連携を実践する。

【目標】

1. 患者が安心して在宅(地域)で、その人らしく生活する(人生を全うする)ための療養上の課題を見出す。
2. 課題解決にむけ、関係者間で連携する。

【対象】病院(看護師・MSW)・施設(看護師・介護支援専門員・社会福祉士)・訪問看護師・介護支援専門員・社会福祉士 地域包括支援センター職員等 合計30名を募集致します。

1 日時 講義 ①令和4年7月9日(土) 14:00~16:00 まで

2 場所 Web 講座

3 申し込み方法・期間

- ・申し込みは、**QRコード**にお願いします。
- ・申し込み期間は 7月7日(木) まで

4 内容

コロナ禍で病院・施設・地域の連携が必要である。

今回はコロナ禍で入退院支援・調整について・ACPについて等についての病院や各施設での問題を協議する。具体的には、事前に登録サイトに質問・協議・疑問など聞き一緒に対策を検討する。

※ 事例の情報交換して解決方法を導きだす。

令和4年度在宅看・看連携事例検討会 手引き

I 目的

患者・家族のニーズに応じた、円滑な在宅療養への移行支援のための看・看連携を実践する。

II 目標

- 1 患者が安心して在宅(地域)で、その人らしく生活する(人生を全うする)ための療養上の課題を見出すことができる。
- 2 課題解決にむけ、関係者間で連携する。

III 募集人数・日時・場所

- ・募集人数 職種 30人 (保健師・看護師・社会福祉士・介護支援専門員)
- ・令和4年 7月9日(土) 14時~16時
- ・場所 Webでの開催 Zoomミーティングで実施 事務連絡 木場 (h-koba@aria.ocn.ne.jp)

IV 申し込み方法・期間・その後の連絡・説明

- ・申し込み期間は 7月7日まで 登録サイトまたQRコードで入力
- ・事前に質問や協議したいことを入力してください。

登録サイト URL

<https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZYvc0Gppz4oGtQ00g0YwvriCGqE1seoZoqX>



V 内容

コロナ禍で病院・施設・地域での連携が重要で、課題等の解決ができるように意見交換をしたい。

昨年は ①退院支援・調整について②ACPについて等病院や各施設間での問題を協議した。

※ 登録された質問・疑問を提示して解決方法を協議する。事例の情報交換して解決方法を導きだす。

VI 今後のフォロー

- 1 受講後の相談は、長崎市包括ケアまちなかラウンジ担当(宮地)へ連絡
- 2 その後のフォローは、専門職自主サロン(zoomで実施)(毎月第3土曜日14時から開催)

令和4年度 在宅看・看連携事例検討会プログラム案 (zoomでの開催)

月日	時間	内容	司会・講師
7/9 (土)	13:45 14:00~14:10	開講 (Zoom入室) 安田静馬所長 挨拶	長崎市包括ケアまちなかラウンジ 主幹 宮地 登代子
	14:10~15:00	登録された質問・疑問を提示して解決方法を協議する。	長崎市介護支援専門員連絡協議会 会長 大町 由里
	15:10~15:30	まとめ	長崎県看護協会 在宅支援事業部 部長 下屋敷 元子
	~16:00	閉講	長崎市包括ケアまちなかラウンジ 主幹 宮地 登代子